

2019年1月28日

## イビデングループ「イビケン株式会社」が 抗ウイルスメラミン化粧板「イビボードウィルヘル」の改良品を発売

＝ 垂直面(壁面使用)から水平面(テーブル天板等)まで使用が可能に ＝

イビデングループの建材子会社であるイビケン株式会社(代表取締役社長:白井勝弘、本社:岐阜県大垣市)は、抗ウイルスメラミン化粧板「イビボードウィルヘル®」の改良品を発売します。

### 【開発の背景】

2015年11月に抗ウイルスメラミン化粧板・不燃化粧板を発表後、医療福祉施設、学校教育施設、公共交通機関など、さまざまな建築物の壁面材としてご採用いただいておりますが、近年、インフルエンザやノロウイルスなどの感染リスクを減らす対策がますます求められています。また、HACCP\*1の義務化によって食品衛生の危害リスク管理も求められています。

そうした背景から、手洗い・アルコール消毒等のソフト面の対策だけではなく、感染リスクを低減するハード面の対策として、抗ウイルス仕様の建築材料「イビボードウィルヘル®」を開発しました。

※1: HACCP (Hazard Analysis and Critical Control Point) とは、食品を製造する際に工程上の危害を起こす要因を分析し、それを最も効率よく管理できる部分(必要管理点)を連続的に管理して安全を確保する管理手法のこと

### 【改良のポイント】

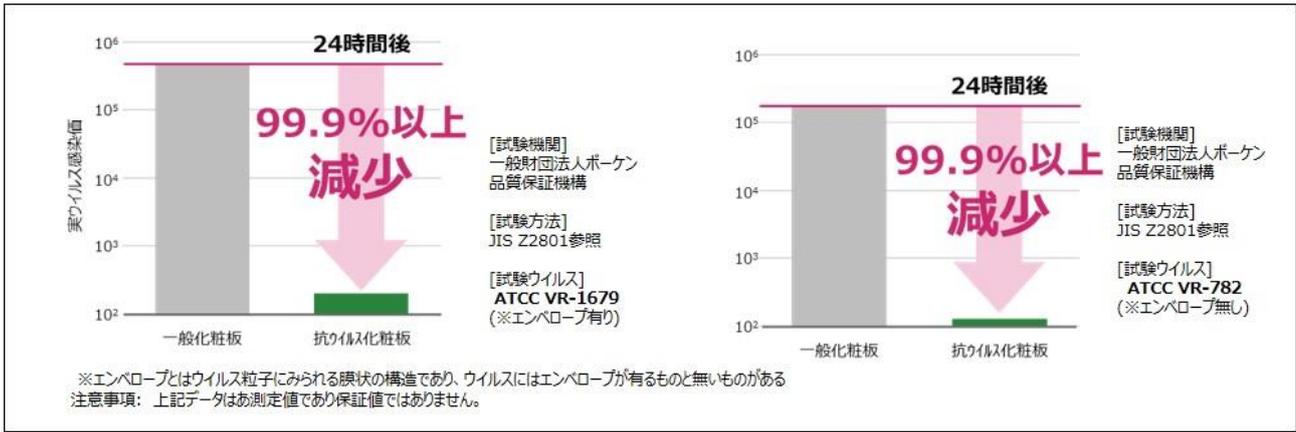
抗ウイルス機能の付与方法を見直し、従来の垂直面(壁面)だけではなく水平面にも使用可能となりました。これによって、テーブル天板・造り付け家具・什器・トイレブースなどの表面材として、幅広くご利用頂くことが可能となることで、より衛生空間に安心を与える化粧板となりました。

### 【商品の特徴】

- メラミン化粧板と同等の品質を有し、表面硬度・耐熱性・耐汚染性に優れている
- メラミン化粧板表面に抗ウイルス剤\*2を強固に付着させているため、耐久性に優れている
- 0.02%次亜塩素酸ナトリウム水溶液で清掃しても抗ウイルス性能の低下、表面劣化がない
- 耐指紋性を付与している

※2 注意事項 抗ウイルス剤は表面付近に付着させているため、表面が削れると抗ウイルス性能は低下します

## 【抗ウイルス性能試験結果】



## 【開発品概要】

- ・商品名 : 抗ウイルスメラミン化粧板「イビボード ウィルヘル」
- ・用途 : 耐久性が必要なテーブル・カウンター・家具・什器・トイレブースなどの表面材
- ・サイズ : [3×6] 935 × 1840mm [4×8] 1235 × 2440mm 厚み 0.9mm又は0.95mm
- ・設計価格 : 標準柄 9 柄(常備在庫品) [3×6] 8,100 円/枚 [4×8] 14,400 円/枚
- ・関連商品 : 抗ウイルスメラミン不燃化粧板「リテクト ウィルヘル」  
抗ウイルス塗装ケイカル不燃化粧板「ラクト ウィルヘル」両商品とも用途は壁面材

## 【初年度販売目標】 1.5 億円(2019 年度)

## 【開発品の導入イメージ】 各種テーブル・カウンターなど



老健施設食堂



保育園



病院受付

## 【関連商品の導入イメージ】 トイレ壁面・通路壁など



## 【注意事項】

本製品の抗ウイルス機能は、表面に付着したウイルスの活性を抑制するものであり、感染予防を保証するものではありません。

【本件に関するお問合せ先】 イビケン株式会社 建装事業部 担当: 宮田

TEL: 0584-74-3916 ホームページ URL: <http://www.ibiken.co.jp/jp/>